

4月14日サービス開始の「Fan+」にて個性豊かなデジタル・コンテンツショップを開店

2011.04.14

株式会社角川コンテンツゲート（本社・東京都千代田区 代表取締役社長・浜村弘一）は、NTTインベストメント・パートナーズ株式会社（本社・東京都千代田区 代表取締役社長・渡邊大樹）と合併で設立した、NTTプライム・スクウェア株式会社（本社・東京都港区 代表取締役社長・中山 俊樹）が、4月14日にサービスを開始する「Fan+」（ファン・プラス）にて、デジタル・コンテンツショップをオープンいたします。

「Fan+」は、様々なジャンルのファン向けに、コンテンツとコミュニティを提供する新しいエンターテインメントサービスです。映像・写真・テキスト・音声・音楽等を組み合わせたリッチなコンテンツで、パソコン、スマートフォン、ケータイ等のマルチデバイスで楽しむことができます。

今回「Fan+」にオープンするショップは、角川コンテンツゲートが運営するショップが3店、NTTプライム・スクウェアが運営するショップに角川コンテンツゲートと角川グループの各事業会社が企画協力するものが2店となります。角川コンテンツゲートは角川グループのIT戦略会社として、デジタルコンテンツ事業を進めており、「Fan+」でのコンテンツショップ展開もその一翼を担うものと考えています。今後もグループ各社と連携し、多くのコンテンツをユーザーの皆さんに楽しんでいただけるよう、取り組んで参ります。

なお、今回オープンしましたショップの概要は以下のとおりです。

■ 出店ショップ概要

コンテンツプロバイダー：角川コンテンツゲート

1. 「お化け大学校 Fan+校」(著作元：(株)角川書店「怪」、制作協力：(株)角川デジックス)
2. 「ファミ通 TV 3rd SEASON」(著作元：(株)エンターブレイン)
3. 「デッドマン・ワンダーランド ANIMATION OFFICIAL SITE」(著作元：2010 片岡人生・近藤一馬／角川書店／デッドマン・ワンダーランド G 棟)

コンテンツプロバイダー：NTTプライム・スクウェア

1. 「歴メン」(企画協力：(株)新人物往来社)
2. 「Gザテレビジョン プラス」(企画協力：(株)角川マーケティング)